

本日、文部科学省から届いた2枚目の布マスクを配付しました。最近では少しずつマスクが手に入るようになってきましたが、流行の第2波、第3波がくることを考えると、この配付はありがたいですね。

布マスクの洗い方について、再度掲載しますので、参考にしてみてください。

【花王 衛生科学情報<特設サイト>より】

外で使用していたマスクのケア ～マスク(布)の洗い方～

布マスクの洗い方

衣料用洗剤を
溶かした水に
浸し、すぐ

塩素系漂白剤を溶かした
水に浸し、すぐ



形を整えて
干す

- 1 標準濃度の衣料用洗剤(使用量の目安に従って洗剤を水に溶かしたもの)にマスクを10分浸し、水道水でためすすぎをしたあと、マスクの水分をきる。
- 2 塩素系漂白剤 15mLを水1Lに溶かして、マスクを10分浸す。
- 3 水道水を用い充分にすすぐ。
- 4 清潔なタオルに挟んで水分を吸い取る。
- 5 形を整えて干す。

学校でも!
学校外でも!

マスクの着用、忘れていませんか?



「新しい生活様式」に基づき、基本的には常時マスクを着用していますが、熱中症も心配されるため、運動中や登下校時、息苦しさを感じた時にはマスクを外す対応をしているところです。(周囲との距離はとる。)

しかし、マスクを外したまま近距離で会話をしている人はいませんか? 学校外でも外出の際にはマスクを着用していますか? 特に、中学生・高校生の公共の場でのマスク着用が不十分であるという指摘もあります。県内では感染者が出ていないから…暑いから…という気持ちも分かりますが、まだまだ安心できる状況ではありません。自分のため、周囲の人のためにもう一度気を引き締め、学校でも学校外でも3密のリスクがある場合は基本的にマスクを着用し、感染予防に努めましょう。

会話をするときは
マスクをつけましょう!

5分間の会話は
1回の咳と同じ



せきやくしゃみのしぶきが
飛び散るのを防ぎます



せきやくしゃみのしぶきを
吸い込むのを防ぎます



手についたウイルスが
鼻や口から入るのを防ぎます